

2025 年 5 月 15 日

各 位

SBS 東芝ロジスティクス株式会社

物流現場改善優良認定制度において 2025 年度 ダイヤモンドに認定され表彰されました

SBS 東芝ロジスティクス株式会社（社長：金澤 寧、本社：東京都新宿区）は、公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会（以下、JILS）が運用する「物流現場改善優良認定」制度において、2025 年度「物流現場改善優良認定 2025 ダイヤモンド」に認定され、5 月 14 日、JILS が主催する「全日本物流改善事例大会 2025」にて表彰されたことをお知らせします。



当社は昨年プラチナに認定されましたが、本年度は昨年度取得したポイントとの累積により、ランク最高位であるダイヤモンドに認定されました。今回、ダイヤモンドに認定されたのは、当社を含め 3 社（花王株式会社、コマツ物流株式会社）となります。*



物流改革推進部長 鏡 範進(右)

当社においては下記 2 つの事例が評価されたことにより、今回の認定に至りました。

『ムリ・ムダ・ムラ取り改善による作業者の負荷軽減～ストレスのない作業を目指して～』
作業者が日頃ストレスを抱えて作業しているとの声を受け、ビデオチェックにて詳細に分析した結果、作業中に見る・探す・考える・待つ・屈むといった行動からストレスが生じていることを発見。これらのムリ・ムダ・ムラを取り除くことで、ストレスの低減に加えて作業時間短縮と品質向上を実現した。

『画像を用いたロジ現場のカイゼン～合理的安全対策の確立～』
習熟度の異なる現場作業者の安全品質の維持・向上に向けて安全支援 AI システムを開発。本システムにて現場の作業状態の画像をデジタル化し、AI が作業者の不安全行為を検知・判断することで、事故の抑止や安全品質への意識向上を図った。

当社は今後も日々の改善活動を継続的に行い、生産性の向上と最適なソリューション提供によるロジコスト低減を目指してまいります。

以 上

※JILS では物流現場の改善活動に積極的に取り組んでいる企業を物流現場改善の先進企業として認定し、広く産業界に周知させることをねらいとして「物流現場改善優良認定」制度の運用をしています。2025 年度の認定は 2022 年 4 月 1 日～2025 年 3 月末日までの活動に基づいたもので、JILS 主催の「全日本物流改善事例大会」の発表内容に応じてポイントが付与され、過去 3 年度分の累積で取得したポイント数に応じて 5 種類のランクに認定されます。

JILS 物流現場改善優良認定については以下をご参照ください。

<https://www1.logistics.or.jp/data/kaizenn/>

■ご参考

< S B S 東芝ロジスティクス株式会社 概要 >

本社住所：東京都新宿区西新宿 8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー25 階

代 表 者：代表取締役社長 金澤 寧

設 立：1974 年 10 月 1 日

親 会 社：S B S ホールディングス株式会社（持株比率 66.6%）

資 本 金：21 億 28 百万円

売 上 高：963 億 98 百万円（単独）（2024 年 12 月期）

従業員数：796 名（2024 年 12 月期）

関連会社：S B S ロジスター(株) 他

事業内容：倉庫業、貨物利用運送事業、機械器具設置工事業、とび・土工工事業、通関業
航空運送代理店業、物流コンサルティング、不動産賃貸及び管理業

U R L：<https://www.sbs-toshibalogistics.co.jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

S B S 東芝ロジスティクス株式会社 総務部

TEL：03-6772-8201（代表）／URL：<https://www.webcoms.jp/sbstlog/contact/>

※ 当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。